

「毎日触れば必ずうまくなります！」



8月31日、グリーンフィールド穂坂において、市サッカー協会主催による第20回韮崎市12時間サッカーが行われ、市内の学校やクラブのチームなど20チームが熱戦を繰り広げました。また、試合の合間には、VF甲府によるサッカー教室や女子サッカーU-19日本代表監督 吉田 弘氏を迎えた、市内の小中学校やチームに所属する女子選手などを対象とした講習会も行われました。

吉田監督からは「毎日ボールを触っている人は必ずうまくなります。時間があるときは少しでもいいのでボールに触ってください。」とのアドバイスもあり、参加した中込さんは「ポイントを的確に指導していただき、すごく分かりやすかったです。」窪嶋さんは「分かりやすい指導に感激し、練習がいつもより楽しかったです。」と感想を述べてくれました。



リサイクル意識は「こども」から「親」へ！

8月28日、藤井保育園で、ごみの分別や資源リサイクルの大切さを学ぶ環境学習会が行われました。

当日は、やまなしエコティーチャーの草野香寿恵氏による紙芝居や、韮崎市環境共同組合の高野氏による、リサイクル品の種類や家庭での分別方法の説明、パッカー車を使ったゴミの収集方法などを園児76名が学びました。

説明を聞いた小野陽菜里ちゃんは「ちゃんとゴミをわけてすてます。」と話してくれました。

かかし115体がお出迎え

今年で20回目となる「円野町かかし祭り」が行われ、世相を反映したかかし115体の力作が来場者の目を楽しませてくれました。また、今年はお気に入りのかかしを選ぶ人気投票も行われ、養蚕の様子をかかしで表現した作品が第1位に選ばれました。

橋本愛琉ちゃんは「あまちゃんがぞうりをはいていて、かわいい。」とうれしそうに感想を話してくれました。



300年続く水害への祈禱



岩下地区では毎年8月15日に石尊権現祭が行われます。このお祭りは、塩川近くの岩下地区が、昔から水害に見舞われることが多いため、約300年前に岩船地藏を建立して、水害から地区を守ることを祈ったことが始まりといわれています。

当日も地元の方々が見守るなか、地区の青年たちが100回の奉唱を行いました。